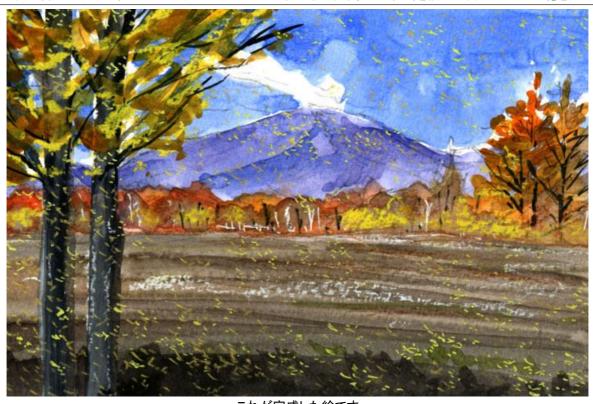
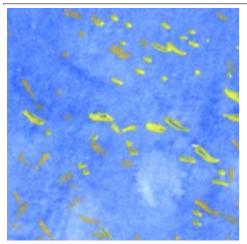
## 「日々の理科」(第2309号) 2020,11,-7 水彩画教室「金色の雪」 お茶の水女子大学附属小学校教諭 お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員 田中 千尋 Chihiro Tanaka

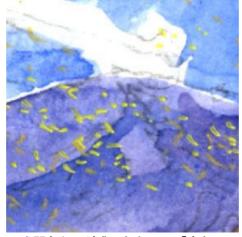
晩秋の浅間高原には「金色の雪」が降ります この高原に多い落葉松の木々が 文字通り一斉に葉を落とすのです モミやトウヒは冬でも葉を落とさす その葉に積もった雪で 枝は大きく下に押されます 常緑針葉樹の枝はバネのように柔軟で 雪の重さに耐えるのですしかし落葉松の枝は折れやすく 雪の重さには耐えられません その為に落葉松は 初雪を前に一斉に「金色の雪」を降らせるのです



これが完成した絵です



1、青空に舞う「金色の雪」 これは「黄色のパステル鉛筆」と「黄色の不透明ボールペン」を併用しています



2、浅間も山肌が濃い色なので「金色の雪」の背景には効果的です



3、落葉松の幹 地面(畑)にも「金色の雪」を降らせます 濃い色の背景が効果的です



4、落葉松の枝に残る葉にも 黄色のパス テル鉛筆を使っています



5、遠くの落葉松も この構図では効果的で す 幹も少し描いておきます



6、遠くの森も 晩秋の色にします 一番秋 が深まった木々の色には「紫」も使います